

担当課	商工課
シート作成担当者 係・氏名	産業支援センター係 富永正克
連絡先電話番号	54-5760

アンケートにて質問のあった事業について

番号	1
項目	多様な働き方を選択できる環境の整備
事業名	交流会やセミナーの開催
聞いてみたいこと※	目標達成のための取組は「・・利用者のニーズを把握し・・」であり、実績から見た評価理由では目標未達のためあらため「今後は参加者アンケートなどから、参加者のニーズを把握・分析し・・・」と書かれております。 どのような分析結果がでて、前年度とはどのような違いがある取組を今年度されていくのか具体的に説明をお願い致します。

上記「聞いてみたいこと※」に対する回答、課題、今後の方向性

セミナー・交流会の評価指標である満足度につきましては、セミナー終了後に実施するアンケート調査の項目である「今日のセミナーはいかがでしたか」の5項目①「とても良かった」②「良かった」③「普通」④「少し難しい」⑤「よくわからなかった」の①「とても良かった」の回答率を指標としております。

このアンケートでは、上記の項目以外に、「その理由を教えてください」、「今日のセミナーは役に立ちそうですか?」、「感想やお気づきの点を教えてください」などを項目とすることで、参加者の意見を把握し、それ以降のセミナーや交流会の参考とさせていただきます。

具体的には、アンケートの回答の中で、「難しい」という意見と「期待外れ」という意見が多いセミナーは満足度が低かったことから、令和5年度においては、「初級編」や「応用編」など、受講者が自分のレベルやニーズに合ったものを選択できるよう改善するとともに、セミナー後に個別相談会を開催することで、フォローアップの取り組みも実施しております。

担当課	戦略推進課
シート作成担当者 係・氏名	総合政策担当・牧野
連絡先電話番号	内線22104

アンケートにて質問のあった事業について

番号	2
項目	多様な働き方を選択できる環境の整備
事業名	クラウドソーシングの推進
聞いてみたいこと※	男女共同参画社会の実現のために介護や子育てで就労が難しい人にもできる様式でできる仕事があることが重要。市内の雇用を増やし、活性化させる意味でもワーカー増員、事業の啓発は必要だと考えます。 ・今年度の事業内容にある身近な人に働く姿を見せることで知ってもらう以外に市民に広く知ってもらうための取組があれば知りたいです。 ・仕事の受注・発注件数も評価に含むことで、より事業の展開がみられると思うのですが、いかがでしょうか。(検討するとのお答えだったので)

上記「聞いてみたいこと※」に対する回答、課題、今後の方向性
<p>・今年度の事業内容にある身近な人に働く姿を見せることで知ってもらう以外に市民に広く知ってもらうための取組があれば知りたいです。 →クラウドソーシング事業のホームページに募集している仕事の一覧や仕事の事例を掲載しているほか、ホームページ内のコラムでワーカーの活動内容なども紹介しています。市民に広く知っていただくため、引き続き実績を積み上げてまいります。</p> <p>・仕事の受注・発注件数も評価に含むことで、より事業の展開がみられると思うのですが、いかがでしょうか。 →検討を進める中で、クラウドソーシングは各自のライフスタイルに合わせて働くことができることが大きな魅力であり、ワーカーの増員数を把握した方がより適切な評価ができると考え、指標としています。</p>

担当課	子育て応援課
シート作成担当者 係・氏名	子育て応援係・村上順哉
連絡先電話番号	0547-36-7159

アンケートにて質問のあった事業について

番号	10
項目	保育事業の充実
事業名	放課後児童健全育成事業
聞いてみたいこと ※	R4年度、後期児童数61名と依然多いと感じるが、不足する指導員の確保は現在どのようになっていますか

上記「聞いてみたいこと※」に対する回答、課題、今後の方向性

放課後児童クラブにおける支援員については、クラブの児童数に合わせた支援員数を運営事業者が適正に確保しています。但し、近年、配慮が必要な児童も増えており、支援員の負担が増えていることも課題として捉えています。

担当課	人事課
シート作成担当者 係・氏名	任用・給与担当 大石
連絡先電話番号	700-92103

アンケートにて質問のあった事業について

番号	12
項目	市職員における育児休業制度の利用促進
事業名	市役所内への育児休業制度等の周知・利用促進
聞いてみたいこと※	<p>昨年度の成果は取得者倍増と素晴らしい結果でした。増加した理由として制度改正とも書かれておりましたが詳細をご教授願います。もちろんそれだけではなく皆様の取組での要因もあろうと思います。</p> <p>その辺につきましても具体的な事例として紹介して頂けますでしょうか。</p> <p>まだまだ道半ばと捉えられていると思いますが成功事例として地元企業等に情報提供する事、良いかと思えます。ご検討ください。</p>

上記「聞いてみたいこと※」に対する回答、課題、今後の方向性

国家公務員の育児休業等に関する制度の改正に合わせて、地方公務員の育児休業等に関する法律が改正されたことに伴い、働きながら育児がしやすい環境を整備することを目的に、職員の育児休業の取得回数制限の緩和等を実施されました。この改正により原則1回であった育児休業取得回数が2回まで取得可能に変更され、産後パパ育休(この誕生日から57日間以内にする育児休業)について2回まで取得可能となり、取得期間が1か月以下であるものは期末勤勉手当の除算にならないなど、職員の取得する選択肢が拡がりました。

この制度改正の周知をグループウェアの掲示板等で行い、若い職員は積極的な取得意欲を持っていると意見もいただきました。

特に病院では育児休業を取得した男性職員達が積極的に取得可能となった職員に取得を促し、取得率が上がっています。今後本庁でも育児休業取得経験者を中心に推進グループ形成し、取得を促していきたいと考えています。

地元企業等がどのような活動をされているかなど、こちらも参考にできればと思いますので、情報共有を行える機会等があれば良いと考えます。

担当課	社会教育課
シート作成担当者 係・氏名	青少年係 山内 祐里奈
連絡先電話番号	内線83301

アンケートにて質問のあった事業について

番号	15
項目	男性が参加しやすい講座等の開催
事業名	父親も参加しやすい子育て講座の開催
聞いてみたいこと ※	男性を参加率29%と非常に少ないため、何が男性育児参加を阻害するのか分析し検証する必要があるのではないか

上記「聞いてみたいこと※」に対する回答、課題、今後の方向性

講座を受講していなくても育児に参加する男性は多いと考えます。また、男性の受講率については、本人の働く環境や意識によって影響を受けるものと考えます。男性の受講率を考え、土曜日にも講座を開催しておりますが、割合に大きな変化はありませんでした。講座の内容は女性限定のものではありませんし、定員を超えてもできるだけ受け入れるようにしています。

担当課	商工課
シート作成担当者 係・氏名	産業支援センター係 富永正克
連絡先電話番号	54-5760

アンケートにて質問のあった事業について

番号	17
項目	女性の就労や起業への支援
事業名	起業セミナーの開催
聞いてみたいこと ※	<p>・「分かりやすい内容になるように努めた」とありますが、前年度までと比べて満足度の低下がとても大きいように思います。原因のより細かな究明と対策の予定はなされていますか。</p> <p>・令和4年度(2022)のセミナー満足度が38%と極端に下っておりますが、その原因は何だったのですか。(評価理由からは、原因が明確になっていないと思います。)令和5年度のセミナー満足度目標80%は良いと思います。そうなりますように期待しております。</p>

上記「聞いてみたいこと※」に対する回答、課題、今後の方向性

起業セミナーについては、①「経営」、②「販売」、③「財務」、④「人材育成」の4つのセミナーで構成しており、参加者アンケートの結果では③「財務」の満足度及び理解度が極端に低かったため、令和5年度はこうした結果を踏まえ、事前にセミナー講師と協議し、内容等の改善を図りました。

また、新型コロナの感染対策として、これまで実施していたグループワークを中止したことも満足度の低下につながった原因であると分析しております。(孤独になりやすい創業希望者同士がコミュニケーションを取ることで、お互いに高め合い、モチベーションアップが図られる。) ※令和5年度は再開しました。

担当課	病院総務課
シート作成担当者 係・氏名	医療安全管理室 新聞 英一
連絡先電話番号	内線(700)7735

アンケートにて質問のあった事業について

番号	25
項目	セクシュアル・ハラスメント等の防止に関する庁内体制の整備
事業名	ハラスメント対策委員会の運営
聞いてみたいこと※	<p>・相談事例から申立に至った案件は0件という実績ですが、相談件数は何件だったのでしょうか?また、相談者が相談しやすいように、体制は整えられていると思われませんが、相談受付から申立に至るまでのフローを教えてください。</p> <p>・4年間全ての項目で達成率100%以上ですがこの事業に於いて実績(値)は、多いほうがいいのか少ないほうがいいのか、事業コンセプトと評価についての御考えをお聞かせ頂きたい。</p>

上記「聞いてみたいこと※」に対する回答、課題、今後の方向性

<p>・相談案件としては1件。申立に至るまでのフローは次のとおり (相談専用メールアドレス→相談者の希望により面談を設定→以下、「実績から見た評価理由」に記載のとおり)</p> <p>・ハラスメント0は目指すべき目標であるが、これまでの経緯から一定程度の事案は発生しており、その際に本体制が適切に機能しているか、被害者が泣き寝入りしていないかを判断する指標として考えている。あくまで認定件数を増やすことが施策の目標ではなく、相談からその後の対応が適切に図られているかに着目しているが、指標・達成率の設定に若干無理があると感じている。</p>
--

担当課	学校教育課
シート作成担当者 係・氏名	指導主事 田中 理絵
連絡先電話番号	0547-36-7955

アンケートにて質問のあった事業について

番号	26
項目	セクシュアルハラスメント等の防止に関する庁内体制の整備
事業名	教職員研修会の開催と相談員の配置
聞いてみたいこと ※	4年間全ての項目で達成率100%以上ですがこの事業に於いて実績(値)は、多いほうがいいのか少ないほうがいいのか、事業コンセプトと評価についての御考えをお聞かせ頂きたい。

上記「聞いてみたいこと※」に対する回答、課題、今後の方向性

セクシャルハラスメント等の防止に関する教職員研修会の開催、相談員の配置は確実にやりたい事業と考えています。管内全小中学校が確実に実施、配置した状況を100%とし、この評価が継続することに意味があると考えています。

担当課	市民協働課
シート作成担当者 係・氏名	女性活躍推進担当 杉本
連絡先電話番号	内線 700-31700

アンケートにて質問のあった事業について

番号	28
項目	市政、審議会等への女性の登用状況調査の実施
事業名	女性の登用状況調査及び登用の進まない分野の聞き取り調査・公表・分析
聞いてみたいこと※	<p>目標を達成するための取組は「…登用率が上昇しない所属に対して調査を年1回実施し、課題を明確にし…」となっております。令和4年度の調査結果と課題を具体的に教えてください。</p> <p>また、調査後のヒアリングが4年間一度もできておりませんが、できない原因とそれに対する今年度への取組を教えてください。</p> <p>調査後のヒアリングとは、担当課に働きかけを行うことでしょうか。</p>

上記「聞いてみたいこと※」に対する回答、課題、今後の方向性

・令和4年度の調査結果では、審議会等委員の女性登用率が30.5%となっており、現在の目標値は達成している現状です。ただ、女性委員が25%未満の審議会等の理由では、専門分野のためあて職が多いことや、開催時間や負担等を懸念して女性が受けにくい等の意見が挙げられていました。そのことから、そもそもの委員の選任先である学識経験者や他機関での役員等、さまざまな分野での政策方針決定過程に携わる女性を増やすことが大きな課題であること、また会議の開催時間や所要時間等、参加のハードルを下げる必要があることなどが分かりました。

・調査後のヒアリングは、当初女性登用の少ない所属に理由を聞くことを目的として考えておりました。しかし、調査で集めた内容からも同じような課題を抱えていることが把握できましたので、昨年度男女共同参画の関係会議にて共通の課題や取り組みの働きかけを行うことでヒアリングに替えている現状です。今後、全体として登用率が上がってきている状況でもなかなか女性登用が進まない分野等については、個別の事案があることも考えられますので、今後の改善の取組を検討する手段としてヒアリングなども考えてまいります。

担当課	人事課
シート作成担当者 係・氏名	任用・給与担当 榛葉
連絡先電話番号	(700)92100

アンケートにて質問のあった事業について

番号	29
項目	女性職員の管理・監督者への登用促進
事業名	管理職(係長職含む)への能力、適性に応じた登用
聞いてみたいこと※	目標値登用率が年々1%づつ高められており、実績値も微増であるため人数がどれほど増えているのかわからず、実績人数も追加表示して頂けるとより実感でき助かります。又、取組として「・育児休業から円滑に職場復帰出来るよう慣らし勤務制度やテレワークの活用により支援する」と書かれていますが具体的な内容と利用、活用実績を教えてください。

上記「聞いてみたいこと※」に対する回答、課題、今後の方向性

R1 49人 R2 56人 R3 57人 R4 60人 となっています。
 女性職員については、育児休業によるブランク、復帰後の仕事と育児・家庭との両立が、管理・監督者になることに対する阻害要因として挙げられることから、育児休業から復帰する際に本人の要望に応じて半日や短時間での復職に配慮する制度やテレワーク制度の整備が有効ではないかと考え取り組んでおります。
 一方で、女性に限らず若い方が管理職を敬遠するという傾向があり、若い職員には、将来、管理職になるんだという意識を持っていただき、マネジメントの勉強や、或いは家族や夫に育児・家事に対して協力を得られる環境を準備しておく必要があると考えております。
 なお、現在、育児休業からの復職については、部分休業や育児短時間勤務を取得する職員がほぼ100%となっています。テレワークの活用については、令和4年度で2人が利用しています。

担当課	市民協働課
シート作成担当者 係・氏名	協働推進担当兼女性活躍推進担当 田中揚子
連絡先電話番号	31100

アンケートにて質問のあった事業について

番号	32
項目	コミュニティ組織等の役員への女性の登用促進
事業名	各団体等へ女性の登用促進の啓発
聞いてみたいこと※	目標値が毎年上がる中で、このままでは達成率が低下し続けることと思いますが、事業の進め方、具体的方法について抜本的な見直しが必要ではないですか。

上記「聞いてみたいこと※」に対する回答、課題、今後の方向性

市では、各地区コミュニティ委員会に対し、役員女性の登用促進について啓発を行うとともに、新たな担い手として女性や若者の登用を促進するための研修会を行うなどしています。また、各地区コミュニティ委員会でも女性役員の受け入れ体制が大切であると考えおり、託児を設けたり、活動時間を変更するなど工夫をしておりますが、目標達成には及ばないため、今後も継続的に女性に対する意識啓発や人材育成を進めていきたいと考えています。

担当課	危機管理課
シート作成担当者 係・氏名	危機管理担当 永田
連絡先電話番号	26101

アンケートにて質問のあった事業について

番号	36
項目	女性リーダー育成のための学習機会の提供
事業名	地域防災リーダー養成講座の開催
聞いてみたいこと ※	女性受講者が0になった原因と、今後の対策についての見解を教えてください。

上記「聞いてみたいこと※」に対する回答、課題、今後の方向性

募集方法が自主防災組織への周知に偏っていたことから、広く情報が行き届いていなかったことが要因の一つではないかと考えられる。
実際に、令和5年度においては、市内の高校や出前講座等における周知活動により、女性参加者が増加している。(全体の約20%)

担当課	市民協働課
シート作成担当者 係・氏名	女性活躍推進担当 杉本
連絡先電話番号	内線 700-31700

アンケートにて質問のあった事業について

番号	54
項目	人権教育の推進と若年層へのDV防止啓発
事業名	若年層へのデートDV防止の啓発
聞いてみたいこと※	市内高校での実施を待たず、まずは、こちらから積極的に開催を促すなどの踏み込んだ取組が必要と考えますが、いかがでしょうか。

上記「聞いてみたいこと※」に対する回答、課題、今後の方向性

県主催のデートDV防止講座については、県の動きに合わせて周知等はかっていた現状でしたので、今後は高校側に市からもお知らせや開催への移行案内など検討していきたいと考えています。
 なお、市内中学校向けには、市独自でデートDV防止出前講座を毎年1校程度実施しております。高校に上がる前から、市内の学生に向けては意識をもってもらおう取り組んでおりますので、ご承知おきください。

担当課	学校教育課
シート作成担当者 係・氏名	
連絡先電話番号	

アンケートにて質問のあった事業について

番号	82
項目	男女平等・人権教育の実施
事業名	小中学校、幼稚園、保育園における人権教育講座の開催
聞いてみたいこと※	<ul style="list-style-type: none"> ・教育者の人権意識を高める非常に重要な機会ですが、参加は担当者1名ですか？1名だと現場(学校)への伝達が、その人の解釈により、左右されることはありませんか？ ・例えばオンラインなどでなるべく多くの職員が同時に学んでいただく機会としてもらえるよう、県に提案してはいかがでしょうか？ ・この事業により、全ての教職員の人権意識が高まったかの意識調査はしていますか？(簡単なアンケートなど)

上記「聞いてみたいこと※」に対する回答、課題、今後の方向性

【生活安心課 市民相談係より情報提供】

今年度、静岡人権擁護委員協議会において、教職員の人権教育の充実を学校教職員の人権の重点目標とされていると聞いております。

すでに、今年度の人権教室において、7月27日(木)伊太小学校(教職員9名)・神座小学校(教職員7名)実施済みです。11月2日の伊久美小学校の人権教室についても、教職員も参加します。

担当課	長寿介護課
シート作成担当者 係・氏名	認定指導係 新聞明美
連絡先電話番号	内線700-42502

アンケートにて質問のあった事業について

番号	67
項目	介護相談員派遣事業の充実
事業名	介護相談員派遣事業における相談員の配置
聞いてみたいこと※	内容(目標)「介護相談委員を介護保険施設等へ派遣し、介護サービスの質の向上を図る」とありますが事業しくみについてご教授願います。 又、相談委員はなぜ男性とされているのか、どのようにすればなれるのか、具体的にどのような業務をされているのか教えて頂きたい。

上記「聞いてみたいこと※」に対する回答、課題、今後の方向性

事業のしくみ及び具体的な業務:市長が委嘱した介護相談員を市内の介護保険事業所等に派遣します。介護相談員は、利用者や施設の職員から意見を聞き、相談に応じます。また、介護保険事業所等での活動内容を市に報告をします。市や介護相談員は、介護サービス等の提供等について気付いたこと、又は提案すべきことがある場合には、介護保険施設の管理者等に伝えます。このような取組により、当該事業所の介護保険サービス等の質の確保及び向上を目指しています。

男性とされる理由:介護相談員は比較的女性が多いため、均衡を図るとともに、男性の視点や感覚により、介護保険サービスの質の確保及び向上を図りたいとも考えており、男性の介護相談員をこれまで以上に増員したいと考えています。

介護相談員になるには:市の広報紙での募集へ応募していただきます。その後面接を受けていただき、市からの内定通知及び養成研修受講(東京で3泊4日及び日帰り)、連絡会議への出席等していただき、研修受講の翌年度から本格的に活動していくこととなります。

担当課	市民協働課
シート作成担当者 係・氏名	女性活躍推進担当 杉本
連絡先電話番号	内線 700-31700

アンケートにて質問のあった事業について

番号	73
項目	広報誌等による情報提供と啓発
事業名	各種メディアを使った男女共同参画に関する情報の提供
聞いてみたいこと※	<p>・「広報誌、Webページ、情報誌、パンフレット配布」など、一般的な広報活動は実施されているとお見受けします。一方でページビューや発行部数の増加以外の定性的な部分の工夫はされていますか？</p> <p>・プレスリリースの発行や投げこみ、マスコミへのアウトリーチ、SNS(特に島田はLINE)などの広報活動の実績・予定はありますか？</p> <p>・ブランディングを兼ねたキーメッセージ、キービジュアルなどをしっかり設定して、認知拡大と理解の深化を図っていますか？</p>

上記「聞いてみたいこと※」に対する回答、課題、今後の方向性
<p>・市が実施する広報活動、啓発活動の一環として、男女共同参画の広報も行っていますので、なかなか数値的な結果以外を設定して進めていくような定性的な部分は工夫できていないのが現状です。ただ、啓発情報誌や広報しまだ等へ掲載した内容に対する市民からの意見や、作成に携わった委員や取材先などからの声は、その後の広報活動や企画に反映するよう心掛けています。</p> <p>・主要な事業(女性議会や各種セミナーなど)は、市の記者クラブを通じてプレスリリースを行っています。また、募集などには島田市公式LINEを活用するなど、各種媒体を活用しています。今後も対象に合わせた広報媒体を活用して、広報活動を行っていく予定です。</p> <p>・事業のブランディングのための、キーメッセージやキービジュアルなどは作成しておりませんが、市が男女共同参画都市宣言を行ったときの宣言文はメッセージとして残っており、そういったものを活用して発信していくことも啓発活動の一環だと考えています。</p>

担当課	市民協働課
シート作成担当者 係・氏名	女性活躍推進担当 杉本
連絡先電話番号	内線 700-31700

アンケートにて質問のあった事業について

番号	81
項目	啓発推進員の活動の拡充
事業名	啓発推進員の活動の拡充
聞いてみたいこと ※	男女共同参画社会を築く為の啓発推進員としますので、この目標達成は重要です。目標達成に注力して行っていただきたいとします

上記「聞いてみたいこと※」に対する回答、課題、今後の方向性
委員の質問のとおり、地域の男女共同参画を推進していくためには、市民の立場からの啓発が必要不可欠です。そのために啓発推進員を置き、活動を続けておりますので、委員の増員のためにも現在の委員と協力し、活動の拡大を図っていきたいと考えております。

担当課	市民協働課
シート作成担当者 係・氏名	女性活躍推進担当 杉本
連絡先電話番号	内線 700-31700

アンケートにて質問のあった事業について

番号	82
項目	男女共同参画推進のためのネットワークの拡充
事業名	男女共同参画社会づくり宣言事業所のネットワークの形成
聞いてみたいこと ※	男女共同参画社会づくりにおいて、基盤となる宣言事業所の拡大とそのネットワークの形成・拡充は重要です。その宣言事業所への取組の調査も実施して、ネットワークの形成・拡充に役立てて行き、目標達成していただきたく思います。

上記「聞いてみたいこと※」に対する回答、課題、今後の方向性

男女共同参画社会づくり宣言事業所は、静岡県男女共同参画課の事業であり、宣言事業所との直接的な関わりは少ない現状です。市が主催する事業所向けのセミナーなどを活用し、宣言事業所への案内やアンケートを実施していきたいと考えています。まずは、それらの関わりを基に、宣言事業所の女性活躍や男女共同参画に関わるニーズを把握していくことからはじめ、いずれはネットワーク形成につながるよう事業に取り組んでまいります。

担当課	保育支援課
シート作成担当者 係・氏名	幼稚園保育園係・高木麻琴
連絡先電話番号	外線:36-7195 内線:46102

アンケートにて質問のあった事業について

番号	90
項目	保育士の研修の充実
事業名	保育士研修会等による啓発の実施
聞いてみたいこと ※	<p>・テーマについて、より男女共同参画の視点を盛り込んだテーマでの実施は検討できませんか。また参集形式に戻して大きく参加者が減ったのならオンラインもしくはハイブリットでの開催方法も検討することが必要ではないでしょうか</p> <p>・目標達成のための取組として「男性保育士の職場環境等の問題点等について協議」と記されています。島田市において、男性保育士の割合はどのくらいですか?また、職場環境等諸問題は協議されていますか?</p>

上記「聞いてみたいこと※」に対する回答、課題、今後の方向性

・コミュニケーションの研修の中で男女共同参画の要素も含まれる形で実施しております。現場の保育士の要望を取り入れながら、研修テーマや開催方法を検討していきます。

・男性保育士の割合は4%です。島田市内の保育園・認定こども園が加入している保育連合会島田地区の中で、男性保育士語り合う会を開催しています。